



ServersMan@Disk

Windows 版

専用アプリケーション

操作マニュアル

内容

専用アプリケーションをインストールする	3
アカウントを設定する	5
ファイル・フォルダをアップロードする	8
ファイル・フォルダをダウンロードする	11
専用アプリケーションをアンインストールする	12
転送状態（ファイルアップロード進捗状況）を確認する	14
ファイルの更新履歴を管理する	15
フォルダを公開する	18
公開されているフォルダにアクセスする	21
ファイルを公開する	22
公開されているファイルにアクセスする	25
公開中のファイルを管理する	26
公開中のフォルダを管理する	29
利用中の容量・残りの容量を確認する	32
ごみ箱を利用する	34
ごみ箱の中身を操作する	36
更新履歴の上限を設定する	38

専用アプリケーションをインストールする

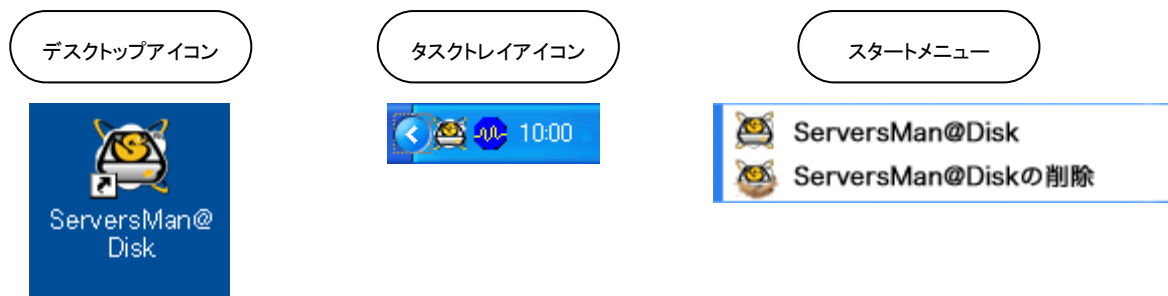
下記の URL にアクセスして下さい。

をクリックしてダウンロードを行ないます。

セットアップウィザードが起動したら、ウィザードを進めます。



インストールが完了すると、デスクトップ画面とスタートアップメニューに以下のアイコンが追加されます。



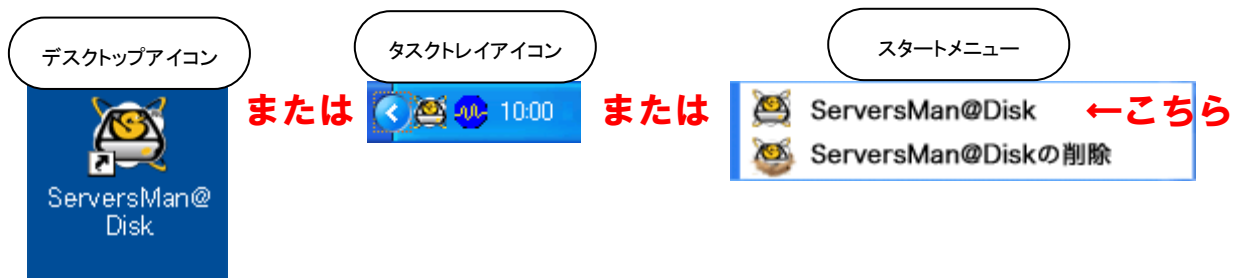
ServersMan@Diskは、「スタートアップ」に登録されますので、パソコン起動時に自動で起動いたします。また、起動時はタスクトレイに「ServersMan@Disk」アイコンが表示されます。

なお、インストールが完了しましたら ServersMan@Disk が自動で起動し、アカウント追加の画面が表示されますので、アカウント設定をお願いいたします。

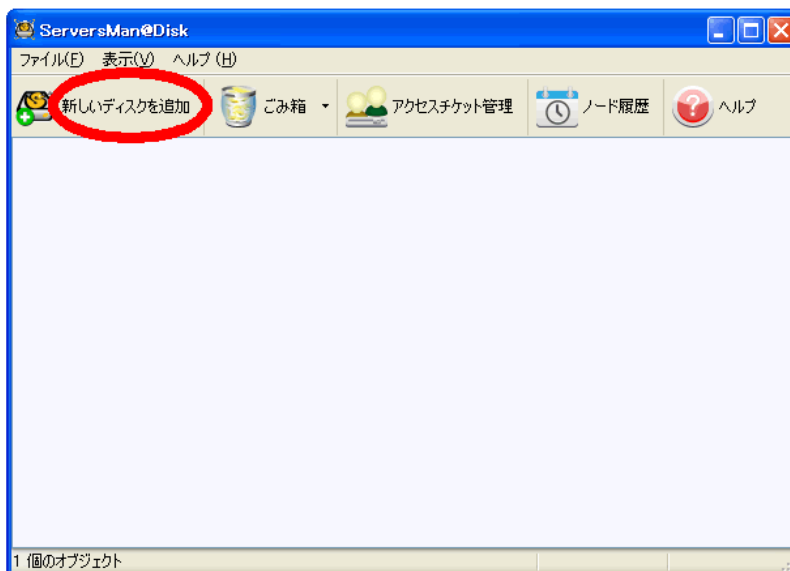
アカウント設定のしかたにつきましては、続けて次の章をお読み下さい。

アカウントを設定する

デスクトップ・タスクトレイ・スタートメニューのいずれかから
ServersMan@Disk を起動します。



「新しいディスクを追加」をクリックします。



このような入力フォームが表示されます。

新しいディスクを追加

ServersMan@Diskのアカウント、パスワードを入力して、新規に作成するドライブを選択してください。

アカウント

パスワード

ドライブ

契約内容やID/PWの確認や変更はこちらのボタンをクリックしてください。

アカウント

ServersMan@Disk のアカウント

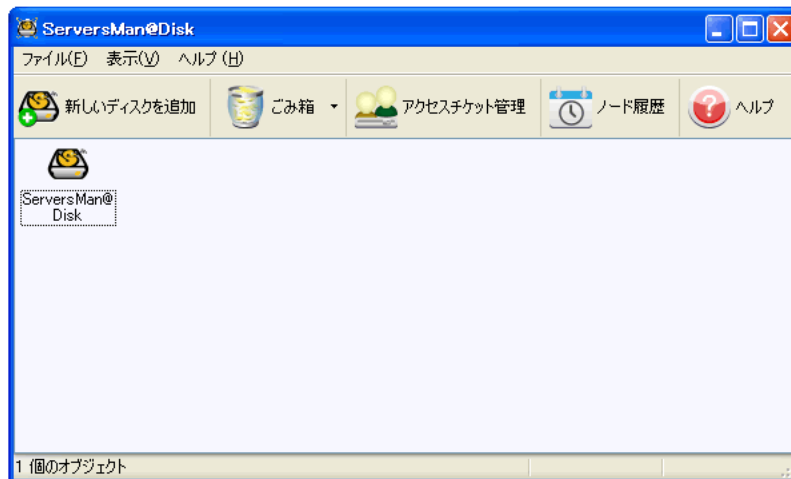
パスワード

ServersMan@Disk のパスワード

ドライブ

任意のドライブを選択

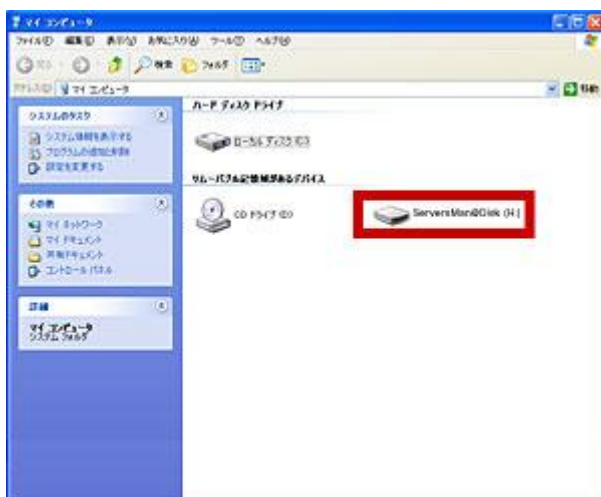
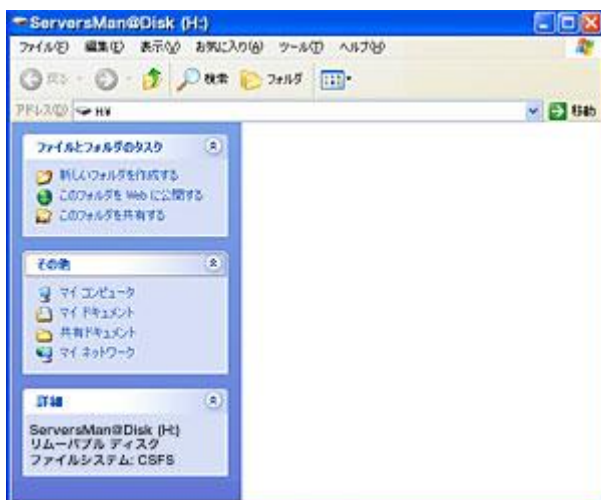
設定項目を入力し「保存」をクリック。



「ServersMan@Disk」のアイコンが追加されます。

以上で設定が完了です。

ServersMan@Disk のアイコンをダブルクリックすると下のような表示になります。



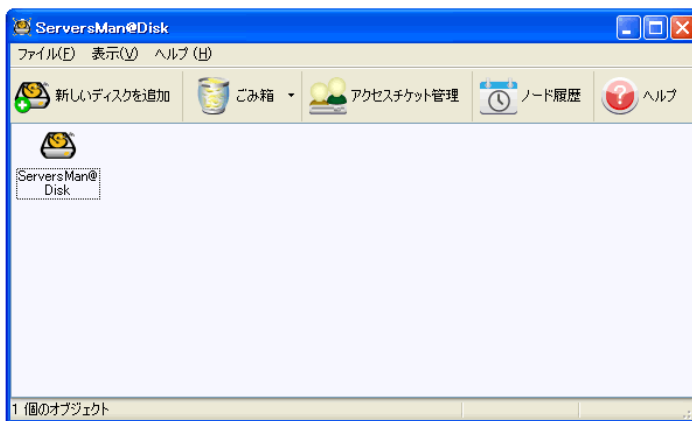
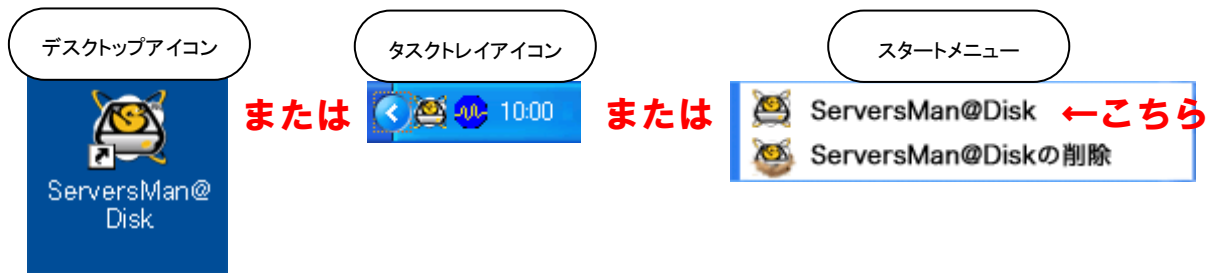
外部デバイス (リムーバブル記憶域があるデバイス) として、パソコンに認識されます。

その他のディスクと同じ様に ServersMan@Disk をダブルクリックしていただきフォルダ追加やファイルの移動などを行う事が可能です

操作方法については続けて次の章をお読み下さい。

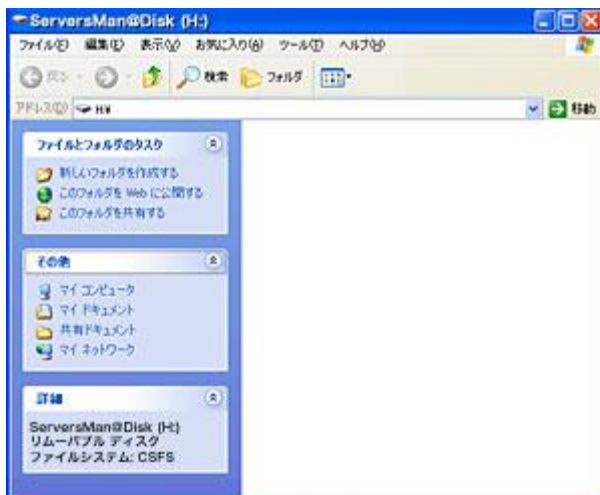
ファイル・フォルダをアップロードする

デスクトップ・タスクトレイ・スタートメニューのいずれかから ServersMan@Disk を起動します。

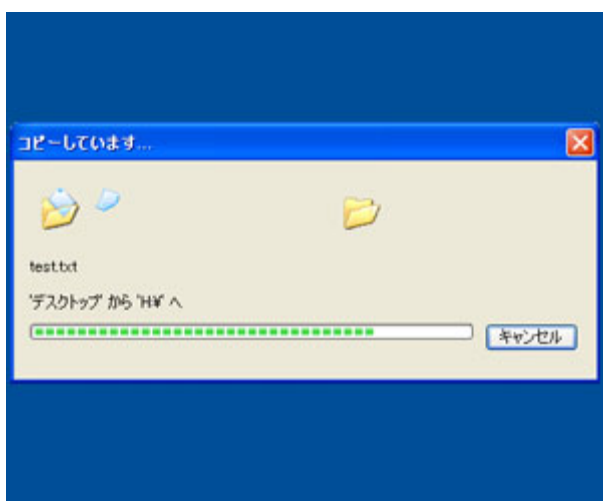
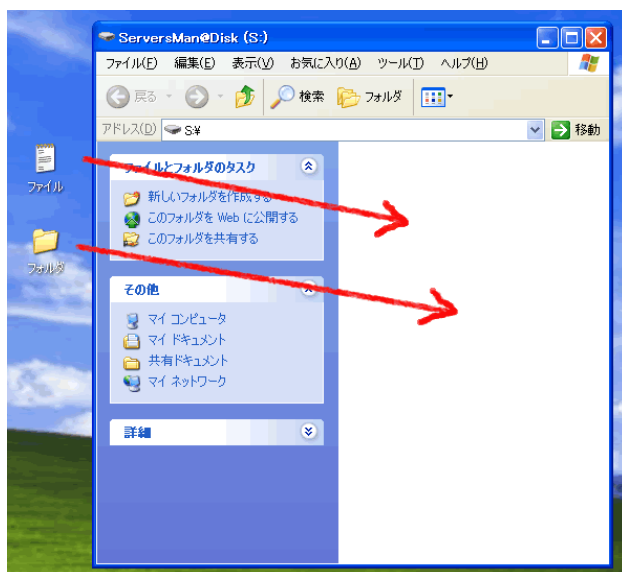


ServersMan のアイコンをクリックします。

下の様な表示になります。



ファイルやフォルダをドラッグ&ドロップします。






転送状況が表示され、アップロードされます。

転送されたアイコンには、下記の様に表示されます。(インストールの直後は、アイコンが表示されませんので、パソコンの再起動、もしくはパソコンよりログアウトしていただき再度ログインをお願いいたします。)



それぞれの表示の意味は下記の通りです。

	転送が完了しています
	転送が行なわれている最中です
	共有設定がされています(転送が完了)

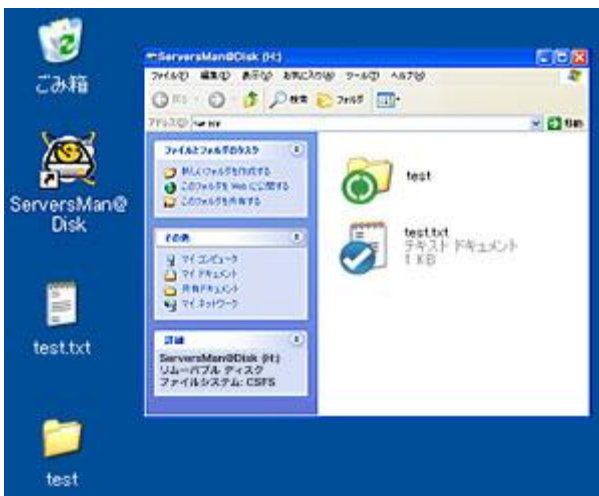
※ServersMan@Diskは、複数人で同一ファイルやデータを更新した場合は、最後にクラウドストレージ領域に保存した（アップロードした）ファイルに同期されます。

※ご自身が最後に更新したデータの内容と同期後のデータの内容が異なる場合は、ファイルの履歴からさかのぼって復元/保存ができます。

ファイル・フォルダをダウンロードする



ファイル・フォルダをドラッグ&ドロップします。



デスクトップにファイル・フォルダがコピーされます。

専用アプリケーションをアンインストールする

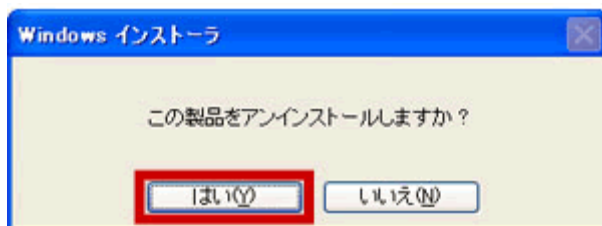
—ご注意—

※アンインストール実行後は、設定情報が削除されます。

※アンインストール実行後は、必ずパソコンの再起動をお願いいたします。

※重要なファイルやデータは、事前にバックアップをとることをお勧めします。

スタートメニューから「ServersMan@Disk」を選択し、「ServersMan@Diskの削除」をクリックして下さい。



「はい (Y) 」をクリックします。



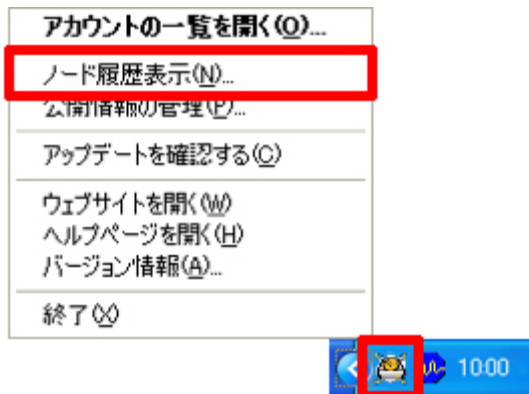
上のような表示が出て、パソコンの再起動を選択する画面が表示されます。「はい(Y)」「いいえ(N)」どちらを選択いただいても終了いたします。

※「いいえ(N)」をご選択頂いた場合も、必ずパソコンの再起動をお願いいたします。

転送状態（ファイルアップロード進捗状況）を確認する

アップロードの進捗状況を確認することができます。

タスクトレイのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「ノード履歴表示 (N)」を選択して下さい。



現在の転送状態(ファイルアップロード進捗状況)が下のように表示され、確認することができます。

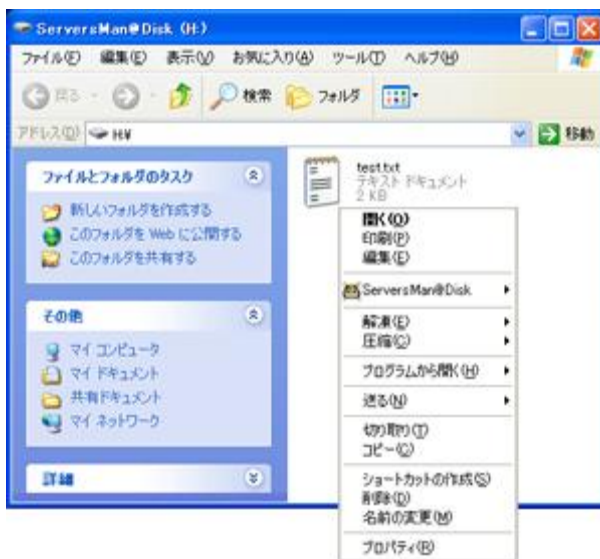


ファイルの更新履歴を管理する

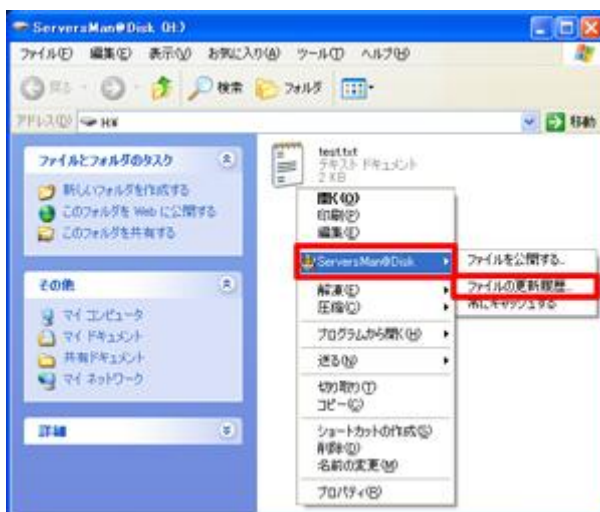
ファイルを更新した場合、その情報が更新履歴として保存されます。

更新した時点でのファイルの状態を保存しますので、ファイルの巻き戻しや更新した時点のファイルをダウンロードすることが可能です。

ServersMan@Disk にアップロードされているファイルを右クリックしてください。



「ServersMan@Disk」を選択し、「ファイルの更新履歴」をクリックしてください。



更新履歴が下の様に表示されます。

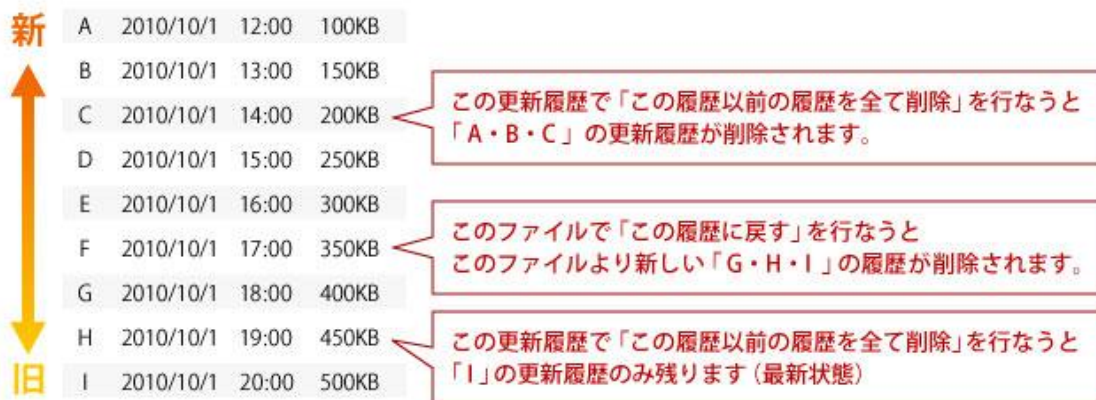
更新日時	イベント	サイズ	操作場所
2010/11/28 12:28:38	更新	1,277 B	PC+1888
2010/11/28 12:27:19	更新	1,150 B	PC+1888
2010/11/28 12:11:19	更新	1,023 B	PC+1595
2010/11/28 12:12:56	更新	894 B	PC+1888
2010/11/28 12:11:59	更新	636 B	PC+1888
2010/11/28 12:11:50	更新	507 B	PC+1595
2010/11/28 12:10:26	更新	380 B	PC+1888
2010/11/28 12:10:00	更新	253 B	PC+1888
2010/11/28 12:09:30	更新	126 B	PC+1595

各項目の説明

更新日時	ファイルを更新した、年月日時間を表示
イベント	行なった操作が表示されます。
サイズ	ファイルの更新を行った際のサイズを表示
操作場所	操作を行なったパソコン名を表示

ダウンロードや巻き戻しを行なう対象ファイルを右クリックすると、操作のメニューが表示されます。各操作の説明は下記の通りです。

ダウンロード (L)	更新時点でのファイルがダウンロードできます。
この履歴に戻す (R)	ファイルを更新履歴の状態に戻します。
この履歴以前の履歴を全て削除 (D)	選択したファイルより古い更新ファイルの履歴を削除します。



※更新履歴の操作により削除された履歴は「削除されたファイル」には該当しませんのでご注意ください。

フォルダを公開する

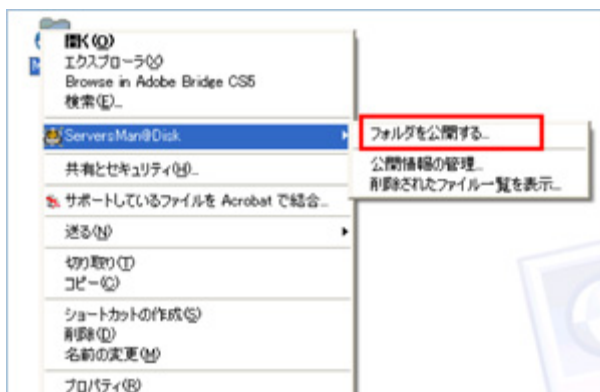
特定のフォルダを公開することが可能です。

フォルダを公開することにより異なる端末の間でファイルを共有する事が可能になります。

フォルダ毎に生成した URL を相手に伝え、公開相手にパスワードを入力してもらう仕組みですので、セキュリティ面も安心です。



公開を行いたいフォルダを右クリックします。




「ServersMan@Disk」を選択し、「フォルダを公開する」をクリックします。

下の様な表示になります。

各項目を入力し、最後に「生成」をクリックします。

—各項目の説明—

パスワード	任意のパスワードを入力して下さい。
パスワードの確認	アクセスの期限設定が可能です。 (設定しない事も可能です)
公開期限	 クリックすると表示される左のようなカレンダーに入力する事により、公開する期限を設定する事が可能です。(設定しない事も可能です)
公開の範囲	ラジオボタンを選択し、公開の範囲を指定する事が可能です。

フォルダにアクセスするための URL が生成されます。

フォルダ公開URL生成

フォルダ名 test

パスワード(必須) *****

パスワードの確認(必須) *****

公開期限

アップロード/ダウンロードとも許可

ダウンロードのみ許可

アップロードのみ許可

生成

新URL https/

生成したURLを、

クリップボードへコピー メールで通知 Twitterで通知

終了

- クリップボードへコピー
- メールで通知
- Twitter で通知

のうちから必要な処理を実施し、最後に「終了」をクリックします。

公開されているフォルダにアクセスする

生成した URL へアクセスします。



インターネットブラウザが起動しますので、ファイルの公開者が設定したパスワードを入力し、「アクセス」をクリックします。



公開されているフォルダのファイルが表示されます。ファイルへのアクセスが可能になります。

ファイルを公開する

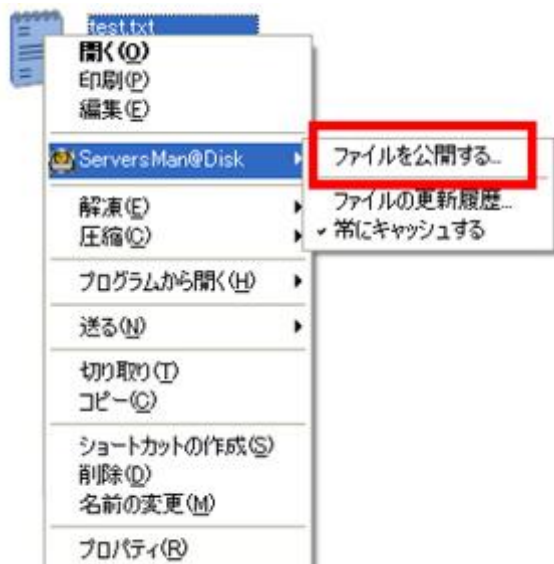
特定のフォルダを公開することが可能です。

フォルダを公開することにより異なる端末の間でファイルを共有する事が可能になります。

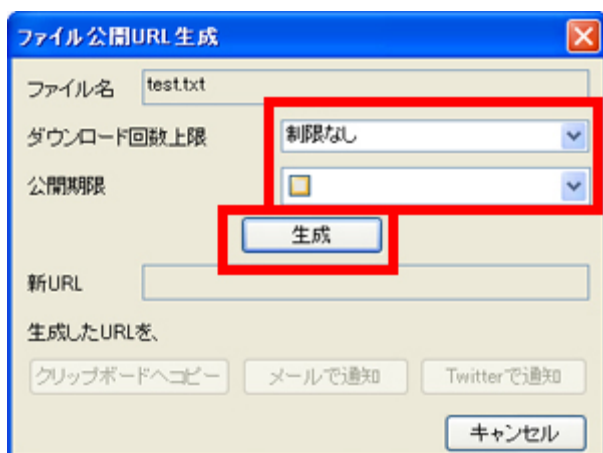
フォルダ毎に生成した URL を相手に伝え、公開相手にパスワードを入力してもらう仕組みですので、セキュリティ面も安心です。



公開を行うファイルを右クリックします。




「ServersMan@Disk」を選択し、「ファイルを公開する」をクリックします。



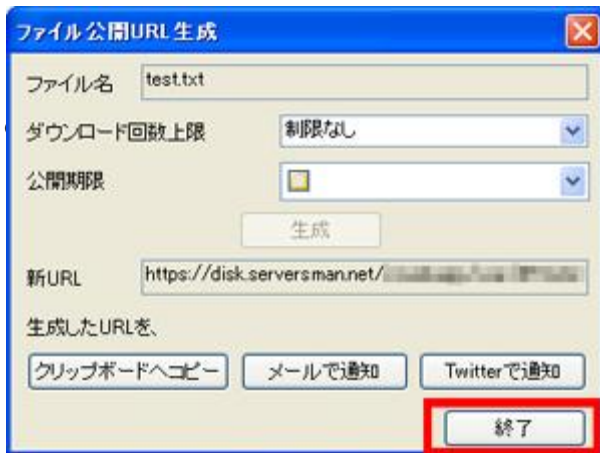
上の様な表示になります。

—各項目の説明—

ダウンロード回数上限	ダウンロードできる回数の上限をしていする事ができます。制限なしにする事も可能です。
公開期限	 <p>クリックすると表示される左のようなカレンダーに入力する事により、公開する期限を設定する事が可能です。(設定しない事も可能です)</p>

各項目を入力し、最後に「生成」をクリックします。

下記のように表示され、ファイルにアクセスするための URL が生成されます。




メールで通知

- Twitter で通知

のうちから必要な処理を実施し、最後に「終了」をクリックします。

—各項目の説明—

パスワード	任意のパスワードを入力して下さい。
パスワードの確認	アクセスの期限設定が可能です。 (設定しない事も可能です)
公開期限	 クリックすると表示される左のようなカレンダーに入力する事により、公開する期限を設定する事が可能です。(設定しない事も可能です)
公開の範囲	ラジオボタンを選択し、公開の範囲を指定する事が可能です。

公開されているファイルにアクセスする

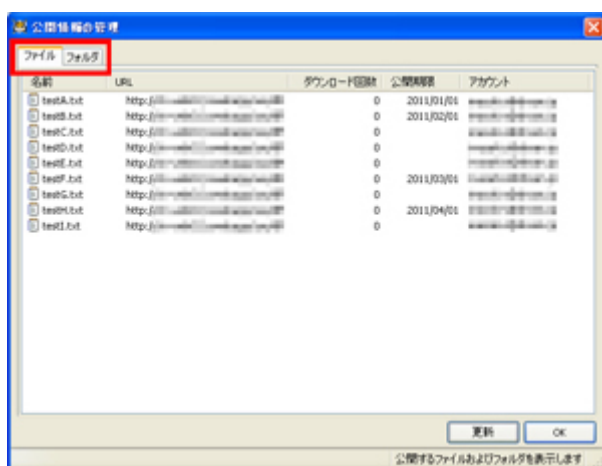
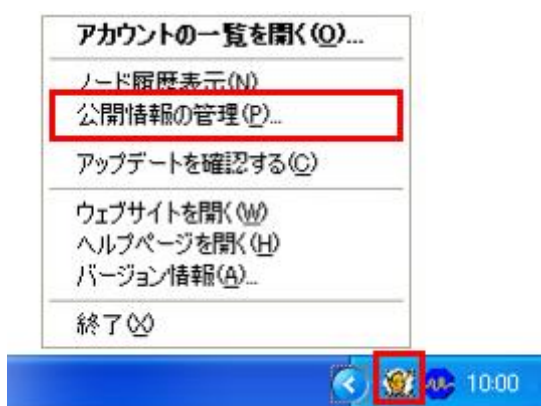
生成した URL へアクセスします。



インターネットブラウザが起動し、ファイルの情報が表示されます。必要なファイルを選んでダウンロードする事が可能です。

公開中のファイルを管理する

タスクバーのアイコンを右クリックし
「公開情報の管理 (P)」を選択します。

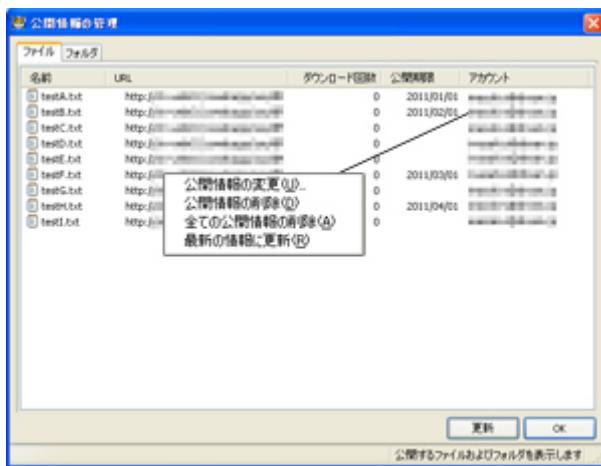


公開状態が表示されます。

左上部の「ファイル」「フォルダ」のタブを切り替える事により、それぞれの公開状態を確認することが可能です。

—表示内容—

名前	URL	ダウンロード回数	公開期限	アカウント
ファイル名	ファイル公開のURL	ダウンロードが行われた回数	ファイルの公開期限	ServersMan@Diskのアカウント

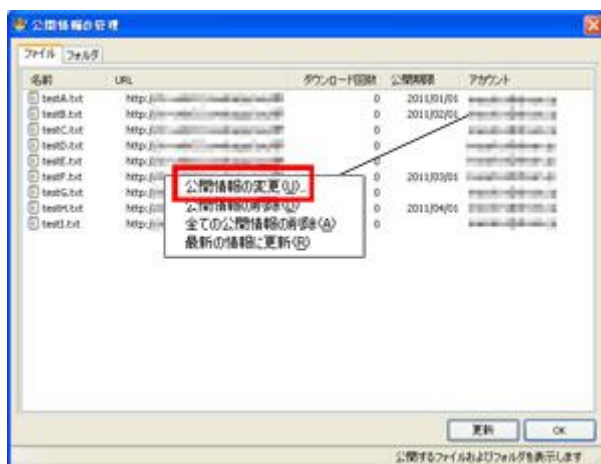


操作をしたいファイル上で右クリックを行い、項目を選択します。

—項目の説明—

公開情報の変更 (U)	公開設定を変更することが可能です
公開情報の削除 (D)	行なった操作が表示されます。
全ての公開情報の削除 (A)	公開情報を全て削除します。
最新状態に更新 (R)	公開情報を最新に更新します。

(例)「公開情報の変更 (U)」を行う場合

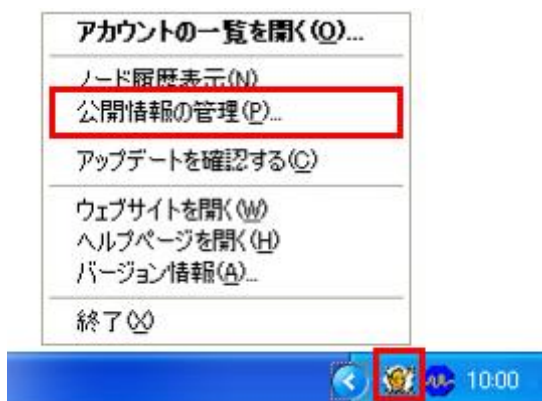


ファイル上で右クリックし「公開情報の変更 (U)」を選択します。



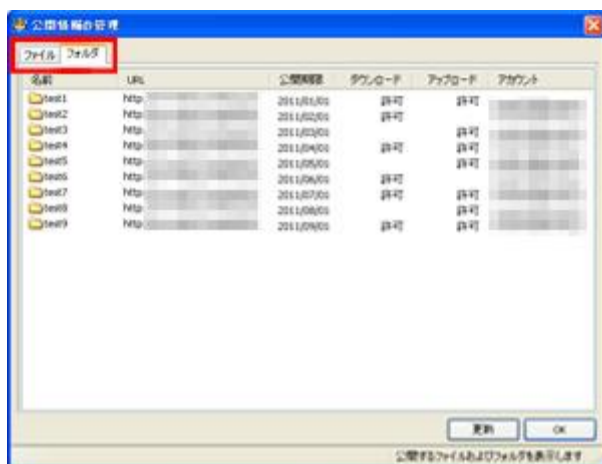
公開中のフォルダを管理する

タスクバーのアイコンを右クリックし
「公開情報の管理 (P)」を選択します。



公開状態が表示されます。

左上部の「ファイル」「フォルダ」を選択することができ、それぞれの公開状態を確認することが可能です。



名前	URL	公開期限ダウンロード回数	ダウンロード回数	アップロード
フォルダ名	ファイル公開のURL	フォルダ公開の期限	フォルダの操作制限の状態	フォルダの操作せいげんの状態

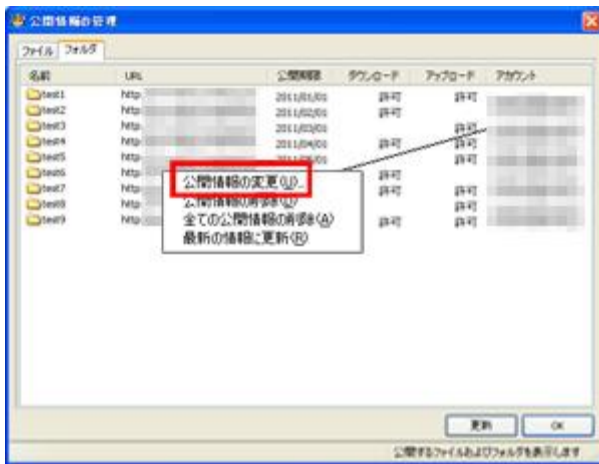


変更したいフォルダの上で右クリックを行い、作業項目を選択します。

—項目の開設—

公開情報の変更 (U)	公開設定を変更することが可能です
公開情報の削除 (D)	公開を削除します (非公開に変更)
全ての公開情報の削除 (A)	公開情報を全て削除します。
最新状態に更新 (R)	公開情報を最新に更新します。

(例)「公開情報の変更 (U)」を行う場合



フォルダ上で右クリックし「公開情報の変更 (U)」を選択します。



「パスワード」「公開期限」「フォルダアクセス制限」の変更ができます。
「OK」をクリックすると設定が反映されます。

利用中の容量・残りの容量を確認する

ServersMan@Disk の領域別に利用容量が確認できます。



容量確認を行うフォルダを右クリックし、「ディスクのプロパティ (P) 」を選択します。



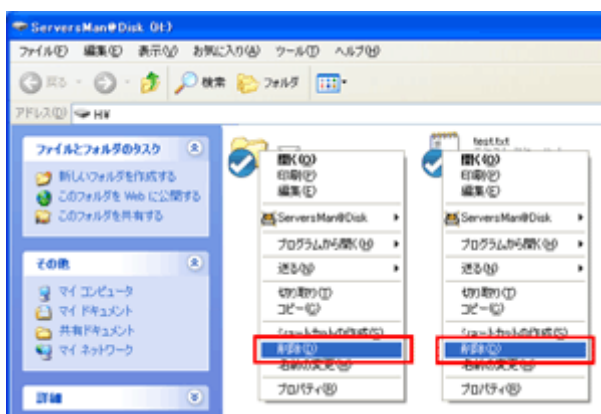
アカウント名	ServersMan@Disk のアカウント
使用領域	使用領域の容量
履歴	履歴で利用されている容量
ごみ箱	ごみ箱で利用されている容量
空き容量	現在使用していない容量

ごみ箱を利用する

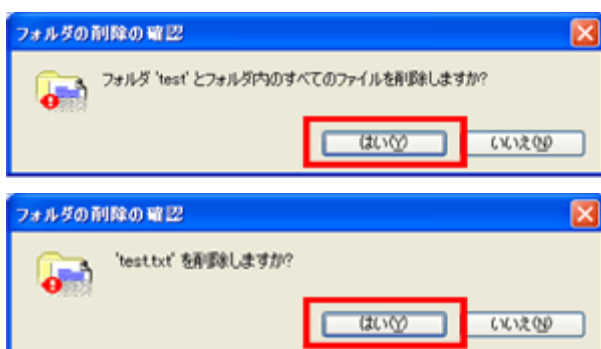
ServersMan@Disk でファイル、フォルダを削除すると ServersMan@Disk のごみ箱に移動します。

削除した、ファイル、フォルダは完全に削除されず、ごみ箱に保存されています。

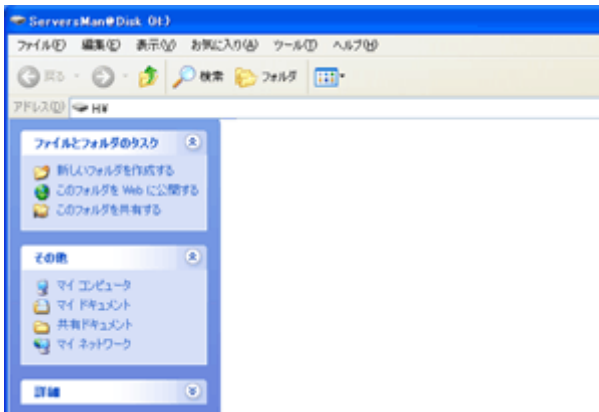
ServersMan@Disk から、完全に削除するためには、ごみ箱から削除する必要があります。



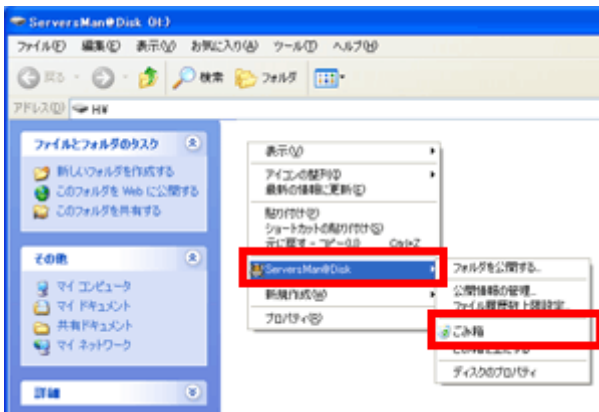
ServersMan@Disk を開き、削除したいファイル、フォルダ上で右クリックし、削除を選択します。



削除の確認画面が表示されますので「はい (Y)」を選択します。



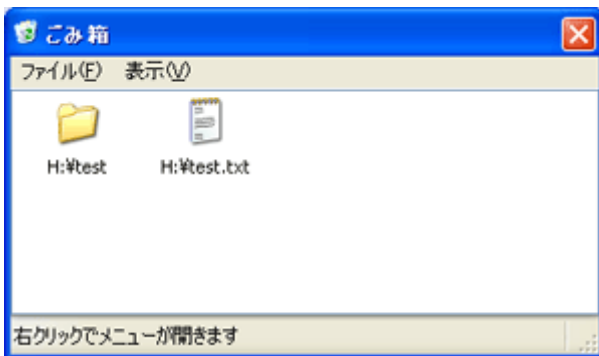
ServerMan@Disk からごみ箱へ移動します。



ごみ箱を開きます。

ServersMan@Disk を開き、ゴミ箱を表示します。

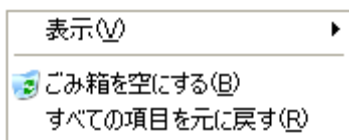
※ごみ箱は、メニューバーの「ファイル」、および ServerMan@Disk の余白部分を右クリックし、ServerMan@Disk の項目内にあります。



削除したファイル、フォルダの一覧が表示されます。

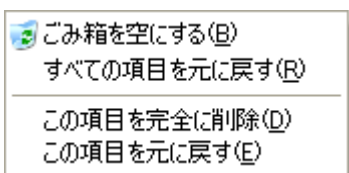
ごみ箱の中身进行操作する

ごみ箱内の余白部分を右クリックした場合の操作項目



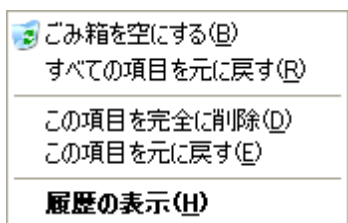
表示	ごみ箱内をソートする
ごみ箱を空にする (B)	ごみ箱内をすべて削除する
すべての項目を元に戻す (R)	すべての項目をごみ箱から元に戻します。

ごみ箱内のフォルダを右クリックした場合の操作項目



ごみ箱を空にする (B)	ごみ箱内をすべて削除する
すべての項目を元に戻す (R)	すべての項目をごみ箱から元に戻します。
この項目を完全に削除 (D)	選択したフォルダを削除します。
この項目を元に戻す (E)	選択したフォルダを元に戻します。

ごみ箱内のファイルを右クリックした場合の操作項目



ごみ箱を空にする (B)	ごみ箱内をすべて削除する
すべての項目を元に戻す (R)	すべての項目をごみ箱から元に戻します。
この項目を完全に削除 (D)	選択したフォルダを削除します。
この項目を元に戻す (E)	選択したフォルダを元に戻します。
履歴の表示 (H)	ファイルの更新履歴を表示できます。

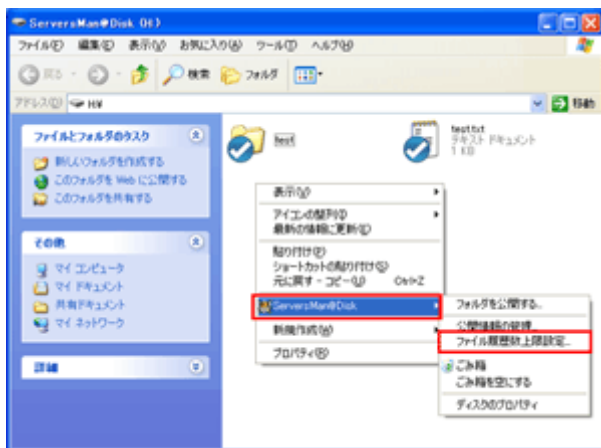
※注意※

ごみ箱から削除されたファイルやフォルダは復元できませんのでご注意ください。

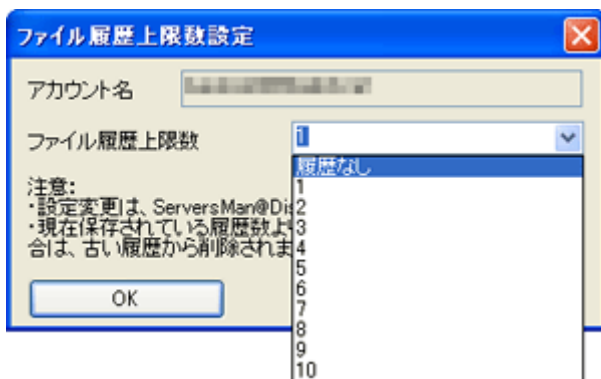
更新履歴の上限を設定する

更新履歴は、ファイルを更新した情報が保存されます。

更新履歴の上限数を設定することが可能です。



ServersMan@Disk の余白部分を右クリックし、「ファイル履歴上限設定」をクリックします。



ファイル履歴上限数を選択してください。

履歴上限数の設定は 1～10 に設定が可能です。

※注意※

設定変更は、ServersMan@Disk 内のファイル全体に設定されます。

現在保存されているファイル更新履歴より、少ない履歴上限数を設定されると古い更新履歴より削除され、復元できません。